



Makiko Tomita Yasuko Harada

富田牧子・原田靖子 デュオコンサート

2つのチェロと2つのオルガン

2021年1月11日(月祝)

14:00開演(13:30開場)

【会場】松本市音楽文化ホール《ザ・ハーモニーホール》

長野県松本市島内4351 tel: 0263-47-2004

前売3,000円/当日3,500円

全席自由 [限定200席]

チケット取扱い——**チケットぴあ** t.pia.jp/ 0570-02-9999 [Pコード:189350]



以下の店頭で直接チケット購入するとシステム使用料はかかりません。

アイシティ21 3F総合サービスカウンター / 松本井上プレイガイド(井上百貨店6F)

セブンイレブン各店舗(マルチコピー機)

チケット取扱い/予約——松本市音楽文化ホール 0263-47-2004(手数料不要/配送不可)

主催——MA企画 <http://ma-kikaku.seesaa.net/> 03-6317-8916〈ベアータ〉 beataz@outlook.jp

Photo: Shinichi KIDA / Design: Kazusada MUKAI

第1部 バロックチェロとポジティブオルガンで聴くJ.S. バッハ

J. S. バッハ(1685-1750): 無伴奏チェロ組曲 第1番 ト長調 BWV 1007

: ヴィオラ・ダ・ガンバソナタ 第3番 ト短調 BWV 1029

第2部 モダンチェロと大オルガンで聴く19、20世紀の音楽

J. ラインベルガー(1839-1901): 6つの小品 Op.150より「夕べの歌」「パストラレー」

C. フランク(1822-1890): 大オルガンのための6つの作品 Op.18より「前奏曲、フーガと変奏曲」

G. カサド(1897-1966): トッカータ (G. フレスコバルディの様式による)

富田牧子 / チェロ Makiko Tomita

東京藝術大学在学中にリサイタルを行い、演奏活動を始める。イタリア、フランス、ドイツ、オーストリアの音楽祭や講習会に参加、ニューヨークでH. シャピロ氏の指導を仰ぐなど、ソロと室内楽の研鑽を積む。同学大学院修士課程修了後ハンガリー・ブダペストに留学、バルトーク弦楽四重奏団チェロ奏者L. メズー氏に師事。NHK-FM「名曲リサイタル」、ORF(オーストリア放送)の公開録音に出演。弦楽四重奏団のメンバーとしての活動を行う。

ビリオド(各時代や様式に合った)奏法への関心を深め、バロックとモダンに調整した楽器にガット(羊腸)弦を張り、様式の異なる弓を使い分け、17世紀から現代(同世代作曲家の委嘱作品を含む)までの無伴奏作品を中心にソロリサイタルを継続中。様々な楽器との組み合わせによる「充実した内容の音楽を間近で味わうコンサート」の企画を続け、室内楽の楽しさを広める活動をライフワークとしている。パーカッションとのデュオ《羊とヤギ》で、ヒルデガルト・フォン・ピンゲンなど中世の音楽や民俗音楽に即興を織り交ぜた独自の世界を展開、CD「O Terra (大地よ)」を発売。身体と演奏の繋がりを探り、「耳を澄まして、楽器の音を引き出す」レッスンやアンサンブルワークショップも行っている。2018年、中町「蔵シク館・茶房」にてライブシリーズを開始。2020年、長野県へ移住。ミホプロジェクトメンバー。

<http://tomitamakiko.seesaa.net>

原田靖子 / オルガン Yasuko Harada

東京藝術大学作曲科および同器楽科オルガン専攻卒業。コンサートホールなどでの演奏活動のほか、日本ルーテル教団セントポール・インターナショナル・ルーテル教会オルガニスト、立教学院アシスタント・オルガニスト、立教池袋中学校・高等学校オルガニスト、東京藝術大学オルガン科教育研究助手などを経て、2014年春より松本市音楽文化ホールオルガニスト。

松本ではオルガンコンサートの企画・演奏や、オルガン講習会「初めてオルガン」「オルガンレッスン基礎・発展コース」などを通じて、地域にオルガンの魅力を軽やかに発信。子どものためのオルガンコンサートとして、ダンスアーティストやヴォイスパフォーマー、美術家など異ジャンルのアーティストとともに創るユニークなステージを継続的に行っている。2019年からは、持ち運びができる小さなパイプオルガン(ポジティブ・オルガン)による出張演奏「おでかけオルガン」が始まり、地元で活躍する音楽家とのアンサンブルによるコンサートを届けている。

また、2011年の東日本大震災・原発事故の翌年から国内各地でチャリティーコンサートを続けている「ミホプロジェクト」のメンバーとして、『ひまわりの丘』と題した祈りのコンサートに、オルガンやリードオルガンの演奏で参加している。

(<https://mihoproject.wordpress.com/>)

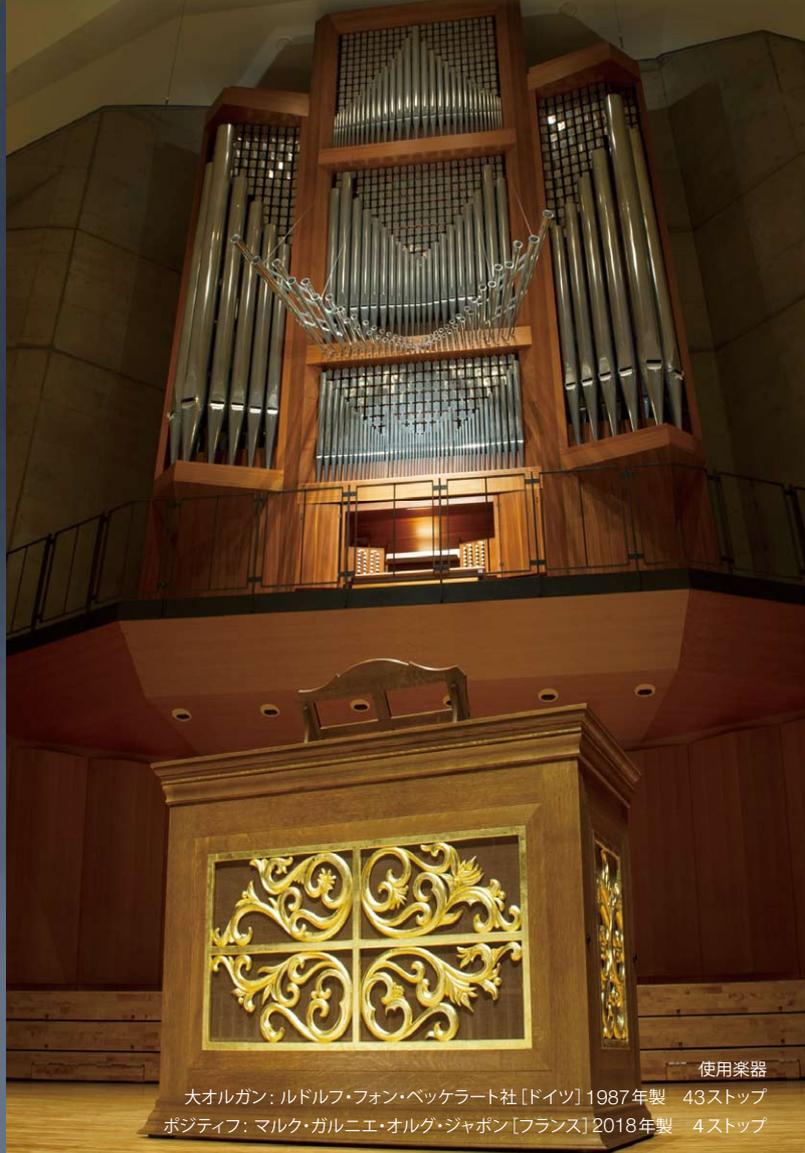
日本オルガニスト協会、日本オルガン研究会会員。



使用楽器

バロック: 製作者不詳 [ドイツ?] 1800年前後製

モダン: ピエトロ・パロッタ [イタリア・ペルージャ] 1792年製



使用楽器

大オルガン: ルドルフ・フォン・ベッケラート社 [ドイツ] 1987年製 43ストップ

ポジティブ: マルク・ガルニエ・オルグ・ジャポン [フランス] 2018年製 4ストップ

新型コロナウイルス感染拡大防止対策について

- *当公演は前半、後半とも30分前後の短めのプログラムとし、休憩時間に換気をいたします。
- *お客様間の距離を十分に保つため、定員693席のところ200席に限定いたします。
- *マスクの着用および入場時の手指消毒にご協力をお願いいたします。
- *咳、発熱、頭痛など体調に異常がある方は、来場をお控えください。
- *チケットの裏面(チケットぴあご利用の方には当日用紙をお渡します)に、来場者のお名前・ご住所・電話番号をご記入ください(感染拡大防止のため、購入者ではなく実際に来場された方全員の連絡先を把握する必要があります)。チケットは公演終了後に回収いたします。